

プロポーザル方式における特定結果書

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| 1 業務名 | 四国における次世代高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務 |
| 2 所属事務所 | 四国地方整備局 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 | 令和6年8月21日 |
| 5 公示日 | 令和6年7月22日 |
| 6 特定通知日 | 令和6年9月30日 |

[illegible]

プロポーザル評価表

1. 件名 四国における次世代高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務
2. 所属事務所 四国地方整備局港湾空港部
3. 技術提案書の特定通知日 令和6年9月30日

業 者 名		技術評価点の内訳				技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	特定テーマ			
				特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30	170		220	
公益社団法人日本港湾協会		20	27	122		169	特定

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| 1 業務名 | 四国における次世代高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務 |
| 2 所属事務所 | 四国地方整備局 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 公示日 | 令和6年7月22日 |
| 5 選定通知日 | 令和6年8月21日 |

[illegible]

【令和6年度 公募型・簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

件名	四国における次世代高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務		
	本業務は、四国における「次世代高規格ユニットロードターミナル」の実現に向けて、各港で次世代高規格ユニットロードターミナルを運用する上で必要な情報通信技術等の導入により荷役作業の省力化・効率化を目指すため、高松港朝日地区フェリーターミナルにおいて実証実験により技術検証を行うものである。 ・計画準備等 1式 ・実施計画の検討等 1式 ・情報通信技術等の技術検証 1式 ・技術検証計画の検討 1式 ・成果物 1式		
業務概要・数量			
ランク：建設コンサルタント等 A等級 契約形態：簡易公募型プロポーザル方式 企業の同種業務実績：港湾物流における情報システムに関する検討または技術的検証を実施した業務 企業の類似業務実績：港湾物流の効率化に関する検討を実施した業務 特定テーマ：本業務において、情報通信技術等の技術検証を実施する上での課題、着眼点及び解決方法について			
技術者の資格：・技術士（総合技術監理部門（建設）又は建設部門） ・博士（業務に該当する分野） ・RCCM（港湾及び空港部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。 但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者 ・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者又は土木学会1級土木技術者 ・APECエンジニア（業務に該当する部門） ・発注者が上記と同等であると認めた者 技術者の同種業務実績：企業と同じ 技術者の類似業務実績：企業と同じ			
	業務区分	業務の等級	発注形態
	建設コンサルタント等	A	単体設計共同体
技術提案書のヒアリング実施日	入札予定日	履行期間	
令和6年9月11日～17日	令和6年10月15日	令和7年6月30日	

[illegible]